

新年のごあいさつ

岡山県畜産会会長 花尾省治

昭和五十一年の年の始めにあたり、新春のお慶びを申し上げます。

昭和五十年は前年に引き続き穀物、石油の二つの問題に世界は揺れた年であり、新インフレ、不況、失業（就職難）三重四重苦にあえいだ年ともいえます。

昨年は本会によりましては創立二十周年の記念の年で、十一月五日にはささやかながら記念式を行いました。畜産会二

十年の歩みについては本誌前号に掲載しております。式典当日は農林省中国四国農政局から新井生産流通部長、県議会は鳥越農林委員長、県から横尾農林部次長、渡辺畜産課長、また本会の中央機関であります。

中央畜産会からは三宅副会長を迎えて、県連合会関係は富山信連会長外多数の来賓の臨席を得たのであります。

本会はご承知の通り啓蒙機関として発足致しましたが、畜産は高度成長の十五年間にわたって、比較的安価な配合飼料が、しかも安定して供給が得られたこと

で发展してきました。

各家畜家禽とも規模拡大を押しながら飼料構造は大きく変ってまいりました。

本県の最近十年間の伸び率をみると、

新年を迎えて

岡山県畜産課長 渡辺明喜

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会参加など多事な年を送ったわけです。

昨年は天皇、皇后両陛下が初めてアメリカを訪問され、日米親善に大きな成果をあげられたほか、経済的には、かつての華やかな高度成長時代から低成長へと一転し、不況の深刻化が進むなかで日本を含めた六ヶ国主催会議が開かれるなど、いよいよ内的には、公労協が二十数年来の執念としてきたスト権奪還を求めての八日間という史上最长のストがはられ、酒タバコの値上法案をめぐり、これまた史上最长の臨時国会が年末まで続くといふ、あわただしい一年でありました。

しかし、畜産におきましては、配合飼料価格安定のための親基金の発足、懸案の牛肉価格安定制度の新設という新局面へ一歩踏み出した年でもありました。一方本県では、真庭地区の県営環境整備事業の着手、優良な乳用牛、肉用牛資源確保のため、北海道松野牧場の開設、第七回海外悪性伝染病防疫演習の開催、第六回全日本ホルスタイン共進

かながら記念式を行いました。畜産会二

十年の歩みについては本誌前号に掲載してあります。

式典当日は農林省中国四国農政局から新井生産流通部長、県議会は鳥越農林委員長、県から横尾農林部次長、渡辺畜産課長、また本会の中央機関であります。

中央畜産会からは三宅副会長を迎えて、県連合会関係は富山信連会長外多数の来賓の臨席を得たのであります。

本会はご承知の通り啓蒙機関として発足致しましたが、畜産は高度成長の十五年間にわたって、比較的安価な配合飼料が、しかも安定して供給が得られたこと

で发展してきました。

各家畜家禽とも規模拡大を押しながら飼料構造は大きく変ってまいりました。

本県の最近十年間の伸び率をみると、

一月号目次

新年のごあいさつ 花尾省治 1

和牛を思う 阿部富士郎 2

全共をひかえての岡山牛の現状と系統繁殖 嘉寿頼栄 3

自然流下式ふん尿の大量使用による飼料作物、牧草の栽培、利用 森 大二 6

飼試のページ

新年を迎えて 渡辺明喜 1

和試のページ

新年のごあいさつ 花尾省治 1

阿部富士郎 2

岡山県牛頑張る 第六回全共 13

一飼料作物増産推進研修会 14

畜産会だより 11

飼料生産の組織化 6

養鶏用飼料の節減 謙訪和男 11

畜産会だより 13

畜産会だより 14

畜産会だより 16

盆栽あれこれ 11

錦松について 11

17

岡山県肉用牛優良系統繁殖ならびに新系統造成計画試案

系 統		交配予定種雄牛	備 考																																																
清 国 系	<table border="1"> <tr><td>第六清国</td><td>第一大町</td><td>第六十三岡光</td><td>柴 田</td></tr> <tr><td></td><td>第六藤原</td><td>第二十九安保</td><td>第六広美</td></tr> <tr><td></td><td>千代田</td><td>明 神</td><td>第三花房</td></tr> <tr><td></td><td>第十六登</td><td>第十一松田</td><td>榮 十三</td></tr> <tr><td></td><td>第三山根</td><td>第一池花</td><td>第十一糸谷</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>谷 花 第 8 大江</td></tr> </table>	第六清国	第一大町	第六十三岡光	柴 田		第六藤原	第二十九安保	第六広美		千代田	明 神	第三花房		第十六登	第十一松田	榮 十三		第三山根	第一池花	第十一糸谷				谷 花 第 8 大江	(1) 純系で改良を計る場合 (体制的に大きく系統の特質を有するもの) 繁殖雌牛が第十一松田の子で体型の大きいものは [第11糸谷] [第3花房] を交配する。 千代田の子には [第11松田] を交配する。 (要するに系統繁殖の場合は兄弟掛けとする) (2) 異系で優良牛の造成を計る場合 藤 岩 守 1	繁殖雌牛が第十一松田の子で体型の大きいものは [第11糸谷] [第3花房] を交配する。 千代田の子には [第11松田] を交配する。 (要するに系統繁殖の場合は兄弟掛けとする) 異系で優良牛の造成を計る場合は [藤岩] 守 1 を交配する。																								
第六清国	第一大町	第六十三岡光	柴 田																																																
	第六藤原	第二十九安保	第六広美																																																
	千代田	明 神	第三花房																																																
	第十六登	第十一松田	榮 十三																																																
	第三山根	第一池花	第十一糸谷																																																
			谷 花 第 8 大江																																																
下 前 系	<table border="1"> <tr><td>第五大政</td><td>守 1</td><td>(親子交配は不可)</td><td>繁殖雌牛が第二明石、千鶴、第六吉花などの子には [守 1] を交配する。</td></tr> <tr><td>第六西村</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>高昌木三</td><td>第四久保茶</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>第六大茶</td><td>第三小崎</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>第三大町</td><td>日笠三</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>第四大町</td><td>中 昭</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>第三吉花</td><td>榮 二 本 榮</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>第二難波</td><td>第十吉花</td><td>藤 美 三</td><td></td></tr> <tr><td>第五新屋</td><td>第二明石</td><td>守 1</td><td></td></tr> <tr><td>第五山根</td><td>千 難</td><td>福 富</td><td></td></tr> <tr><td>第六松田</td><td>第六吉花</td><td>英 光</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>木曾田四</td><td>渡 辺</td><td></td></tr> </table>	第五大政	守 1	(親子交配は不可)	繁殖雌牛が第二明石、千鶴、第六吉花などの子には [守 1] を交配する。	第六西村				高昌木三	第四久保茶			第六大茶	第三小崎			第三大町	日笠三			第四大町	中 昭			第三吉花	榮 二 本 榮			第二難波	第十吉花	藤 美 三		第五新屋	第二明石	守 1		第五山根	千 難	福 富		第六松田	第六吉花	英 光			木曾田四	渡 辺		(1) 純計で改良を計る場合 守 1 (親子交配は不可) (2) 異系で改良を計る場合 奥 繁 奥 松	繁殖雌牛が第二明石、千鶴、第六吉花などの子には [守 1] を交配する。 守 1 の子には [渡 辺 奥 繁] を交配する。
第五大政	守 1	(親子交配は不可)	繁殖雌牛が第二明石、千鶴、第六吉花などの子には [守 1] を交配する。																																																
第六西村																																																			
高昌木三	第四久保茶																																																		
第六大茶	第三小崎																																																		
第三大町	日笠三																																																		
第四大町	中 昭																																																		
第三吉花	榮 二 本 榮																																																		
第二難波	第十吉花	藤 美 三																																																	
第五新屋	第二明石	守 1																																																	
第五山根	千 難	福 富																																																	
第六松田	第六吉花	英 光																																																	
	木曾田四	渡 辺																																																	
山 花 系	<table border="1"> <tr><td>山 花</td><td>幸 福 一</td><td>澤 福</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>富 士</td><td>新 美 七</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>新 稲 田 四</td><td>藤 岩 福 花</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>第二高見</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>新 澤 池 沢 三</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>金 葉</td><td></td></tr> </table>	山 花	幸 福 一	澤 福			富 士	新 美 七			新 稲 田 四	藤 岩 福 花				第二高見				新 澤 池 沢 三				金 葉		(1) 純系で改良を計る場合 藤 岩 (親子交配は不可) (2) 異系で改良を計る場合 守 1 奥 繁 奥 松	繁殖雌牛が幸福一、富士、新稻田四、沢福の子には [藤 岩] を交配する。藤岩の子には [第十一松田] [第11糸谷] を交配する。																								
山 花	幸 福 一	澤 福																																																	
	富 士	新 美 七																																																	
	新 稲 田 四	藤 岩 福 花																																																	
		第二高見																																																	
		新 澤 池 沢 三																																																	
		金 葉																																																	
安 達 系	<table border="1"> <tr><td>第三安達</td><td>大 安</td><td>花 房</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>第六十八岡光</td><td>第二 中 山</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>第13松田</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>第十九横氏</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>第六嶺花</td><td>第1常隆</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>第十三長岡</td><td>新 龍</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>第十三大町</td><td>明 長 2</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>高 庭</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>新 美 四</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>新 峰</td><td></td></tr> </table>	第三安達	大 安	花 房			第六十八岡光	第二 中 山				第13松田				第十九横氏			第六嶺花	第1常隆			第十三長岡	新 龍			第十三大町	明 長 2				高 庭				新 美 四				新 峰		(1) 異系のみの改良を計る 奥 繁 奥 松 守 1 (2) (純系異系をとわず) 滝花四	繁殖雌牛が安達系 (第六十八岡光、第二中山、第十九横氏、花房、第13松田、第十三長岡、新愛、新美四、高庭、第六嶺花、滝花四) の子には [奥 繁 奥 松 守 1] を交配する。 岡山県産牛の欠点である前軸 (肩、胸) のよくない繁殖雌牛は [滝花四] を交配する。								
第三安達	大 安	花 房																																																	
	第六十八岡光	第二 中 山																																																	
		第13松田																																																	
		第十九横氏																																																	
	第六嶺花	第1常隆																																																	
	第十三長岡	新 龍																																																	
	第十三大町	明 長 2																																																	
		高 庭																																																	
		新 美 四																																																	
		新 峰																																																	
大 茶 系	<table border="1"> <tr><td>大 茶</td><td>第十二仙貫</td><td>第十八沢田</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>第三重利</td><td>第六津村</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>第十四仙貫</td><td>第五盛山 仙 隆</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>第八阿哲</td><td>神 武 第七十岡光</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>第二神武</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>第十六尾屋</td><td></td></tr> </table>	大 茶	第十二仙貫	第十八沢田			第三重利	第六津村			第十四仙貫	第五盛山 仙 隆			第八阿哲	神 武 第七十岡光				第二神武				第十六尾屋		(1) 異系での改良を計る 守 1 奥 繁 奥 松 第一猛	繁殖雌牛が大茶系 (第十二仙貫、第十四仙貫、第六津村、第五盛山、神武、仙隆、第一猛など) の子には [守 1 奥 繁 奥 松] を交配する。																								
大 茶	第十二仙貫	第十八沢田																																																	
	第三重利	第六津村																																																	
	第十四仙貫	第五盛山 仙 隆																																																	
	第八阿哲	神 武 第七十岡光																																																	
		第二神武																																																	
		第十六尾屋																																																	
藤 良 系	<table border="1"> <tr><td>第六藤良</td><td>第二奥花</td><td>第十四茂</td><td>第七糸桜</td></tr> <tr><td></td><td>第六藤盛</td><td>第三奥花</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>第六藤一</td><td>浜 三</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>第五藤良六</td><td></td></tr> </table>	第六藤良	第二奥花	第十四茂	第七糸桜		第六藤盛	第三奥花			第六藤一	浜 三				第五藤良六		(1) 純系または同系で改良する場合 第7糸桜 栄十三 (2) 異系で改良を計る場合	繁殖雌牛が第六藤良、第二奥花、第三奥花、第五藤良六の子には [栄十三] (第7糸桜) を交配する。 異系交配の場合 [守 1 奥 繁 奥 松] を交配する。																																
第六藤良	第二奥花	第十四茂	第七糸桜																																																
	第六藤盛	第三奥花																																																	
	第六藤一	浜 三																																																	
		第五藤良六																																																	
その他の種雄牛の子			繁殖雌牛が第六藤良、第二奥花、第三奥花、第五藤良六の子には [栄十三] (第7糸桜) を交配する。 異系交配の場合 [守 1 奥 繁 奥 松] を交配する。																																																

をいとめ総合優勝を望んでいます。その他牛の若牛の他に繁殖雌牛群、高等登録群、育種登録群がありますが、今までこれに当る区の成績では、前二回共に一等次席に甘んじております。その理由としては、体積、体下線の充実不足があつたと思われ、次回にはこの点万全をきし

たいものだと思っています。しかし幸いに昨年と本年の高等、育種登録検査では、これに答えるものが多数出ています。岡山牛はあくまで今発育増体量においては、何時までたっても早い期間に改

更に、それに肉質 (サシ) を更に付与すること、またいずれの産子を取つて性から将来共入ってきてはいけないと思

います。岡山牛はあくまで今発育増体量においては、何時までたっても早い期間に改

良は達成できないでしょう。これらの系統分類はあくまで父系のみで、石原先生の和牛種雄牛系統的集成より取り出して作ったものですが、母系の系統も全然無視していいものではありません。各農家の方々は一応母系の系統を充分研究の上に考えていただけば結構です。

岡山牛も今の現状に甘んじ何もやらず手をこまねいて見ていても優良牛への改良はできない証で、その父系の表現型なり遺伝因子を今までの畜産共進会、産肉能検定、後代検定の成績を勘案して一

化をもつ種雄牛が見付かったとき、②の交配方式が基本になって各県が努力しています。それは①強力遺伝子 (ホモ化) をもつ種雄牛が見付かったとき、②

③二系統間の育種 (ヘテローリジスの発見) この内には更に④二群間交配、⑤戻し交配 (1/4 血液度のケース) 、⑥多元交配等の方法が考えられます。

これは強請するものではなく、前向きに改良を計画される方々は一考してみてくださいと思います。

申しますと、早熟早肥にして肉質の良いものということにつきでしよう。勿論、昨日のごとくその量において、大衆肉的な乳用雄の肥育とは肉質において何らかの隔絶したものがなくてはならないと思

います。我が国の牛肉の取引が肉質 (サシ) を重く見る以上、ここ一〇年や一二〇年は現在の牛肉に対する嗜好と需要が続くものとして、その価格形成は変わらないと思います。これらの観点から将来の岡山牛改良目標も当然のことながら決ることはあります。さきの通り現在の岡山牛は大体発育 (増体) と体型においては、全国でも高い水準の遺伝子をもつていると考えられます。後段の肉質 (資質を含め)においては今一步の感があります。

何といいましてもこの点、但馬には一目を基礎に、さきに申しました各父系の交配等の方法が考えられます。

そこで以上のようないくつかの交配なり改良方式を試みたものです。今後は強請するものではなく、前向きに改良を計画される方々は一考してみてください。

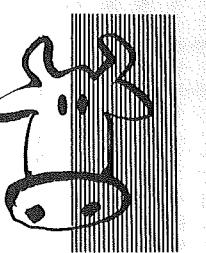
岡山牛の成績により採長補短の上で修正して行かなくてはいけないでしょう。これが強請するものではなく、前向きに改良を計画される方々は一考してみてください。

この内には更に④二群間交配、⑤戻し交配 (1/4 血液度のケース) 、⑥多元交配等の方法が考えられます。

これは強請するものではなく、前向きに改良を計画される方々は一考してみてください。

中国物産株式会社 筲岡市筲岡 TEL 08656 (3)-1110

“系統繁殖に一考”



フレーク飼料

- 肥育牛・乳牛用に抜群
- とうもろこしを蒸煮し澱粉をアルファ化した肥育牛、乳牛の新しい飼料です。

ゴーの一番草の調査結果の概要はつぎのとおりであります。

一、生草生産量は四〇トン区、二〇トン区、六〇トン区、化学肥料区の順位であった。

二、飼料組成は材料草、サイレージとも大差はないが、ふん尿施用量の増加にともない可溶無窒素物が高まる傾向である。

三、乾物中の硝酸態窒素は材料草よりもサイレージが若干少ない（約一〇%）傾向であった。

四、サイレージの品質はいずれも五〇点六〇点「可」で、飼料価値に大差はみられず品質はあまりよくなかった。

五、日目一〇%、五日目一五%、六四〇日目一〇%、五五日目一五%、六四〇日目五五%で無施用区はいずれも一〇〇%であった。

六、冬期間の施用においても牧草にスカムが附着（混入）し、また、牧草がやや伸長した時期においても、スカムの混入を生じるので嗜好性が低下した。

七、サイレージはそれを施肥区分に分けて調製し、その品質を調査し

八、イタリアングラス（ワセアオバ）の基肥にふん尿を一〇アール当り三二トン、八トン、対照区に化学肥料（窒素一二四、八・四トントン）を施用し比較した。サイレージはそれぞれの施肥区分に分けた結果の概要是次のとおりです。

九、生草生産量は出穗前で三二トン区（八・四トントン）、化学肥料区（七・一）、八トン区（五・八／一〇アール）の順位であった。

十、冬期間の施用においても牧草にスカムが附着（混入）し、また、牧草がやや伸長した時期においても、スカムの混入を生じるので嗜好性が低下した。

十一、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十二、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十三、搾乳牛に一日四〇kg給与した採食量

十四、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十五、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十六、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十七、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十八、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十九、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

二十、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

二十一、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

二十二、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

二十三、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

二十四、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

二十五、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

二十六、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

二十七、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

二十八、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

二十九、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

牛別区分	表8 生草の乳牛による採食率 48年4,5,6月 %					
	オーチャードグラス	トールフェスク	シロクローバ	多量	中量	化学肥
成牛	59	64	80	23	49	80
育成牛	100	100	100	10	85	100
子牛	28	98	100	18	30	100

区分	表9 材料草およびサイレージの組成 %						
	水分	粗蛋白質	粗脂肪	可溶無窒素物	粗繊維	粗灰分	硝酸態窒素
材料草	ふん尿施用	83.5	1.8	0.3	7.4	5.7	1.4
サイレージ	ふん尿施用	81.2	2.1	0.3	9.5	5.6	1.3

処理区	酸%	ミ当量	計	塩酸に対する比	点数	評価	表10 サイレージの品質	
							%	3.55
1	乳酸	1.28	14.16	70.3	25	95	優	3.8
	酢酸	0.35	5.88	20.4	29.3	20		
	酪酸	0	0	0	0	50		
2	乳酸	1.76	19.57	74.1	25	95	優	3.4
	酢酸	0.41	6.85	26.42	25.9	20		3.53
	酪酸	0	0	0	0	50		

区分	草丈	生産量	指數	生育ステージ	表11 草丈と生産量(48.82/cm/kg/10a) NO ₃ -Nの含有率	
					材料草	サイレージ
化学肥	243	2,160	100	開花期	0.03	0.20
20t	227	3,170	147	〃	0.04	0.21
40t	242	3,770	175	乳熟期	0.04	0.19
60t	226	2,710	125	〃	0.04	0.19

区分	表12 サイレージの品質および給与成績			
	サイレージの品質	給与試験結果		
化学肥	乳酸	0.93	25	
	酢酸	0.10	25	100
	酪酸	0	50	
8t	乳酸	0.39	23	
	酢酸	0.35	15	88
	酪酸	0	50	
32t	乳酸	0.93	25	
	酢酸	0.14	25	100
	酪酸	0	50	

区分	酸%	点数	PH	水分	表13 ソルゴーサイレージの飼料組成	
					採食量kg	乳量kg
化学肥	乳酸	0.93	25	4.54	79.8	27.6
	酢酸	0.10	25			8.0
	酪酸	0	50			60.9
8t	乳酸	0.39	23	4.00	78.0	26.4
	酢酸	0.35	15			6.9
	酪酸	0	50			60.9
32t	乳酸	0.93	25	4.90	76.6	27.8
	酢酸	0.14	25			7.0
	酪酸	0	50			60.9

区分	酸%	点数	PH	水分	表14 サイレージの品質	
					予乾サイレージ	高水分サイレージ
化肥料	乳酸	237	20			
	酢酸	110	15	55	204	492
	酪酸	0.49	20			
8t	乳酸	250	20			
	酢酸	0.49	25	55	207	486
	酪酸	123	10			
32t	乳酸	217	15			
	酢酸	157	10	55	186	472
	酪酸	0.34	30			

ふん尿の基肥利用 (二)

ふん尿を一作一〇アール当り、八トン、（八・〇kg）、三二トン区、八トン区の順位であった。

三二トン、対照区に化学肥料（窒素一二八、加里一二八）を全量基肥に施用したハイブリットソルゴーの、一番草をダイレクトカット（フレール型

フォーレージャ）し、調製したサイレージの調査結果の概要はつぎのとおりであります。

一、生草生産量は化学肥料区（五・三トントン）（一〇アール）、三二トン区、八トン区の順位であった。

二、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

三、搾乳牛に一日四〇kg給与した採食量

四、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

五、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

六、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

七、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

八、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

九、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十一、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十二、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十三、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十四、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十五、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十六、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十七、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十八、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

十九、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

二十、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

二十一、サイレージの品質は八八／一〇〇点の「優」であった。

二十二、サイレージの品質は八八／一

イレージ調製しその品質は八トン区八八点、化学肥料区三二トン区一〇〇点でいすれも「優」であった。飼料成分は八トン区の粗蛋白質が減少していたがそのほかの成分は大差がなかった。

三、家畜に対する嗜好性ならびに泌乳性

(一) イタリアンライグラスに刈取直後と伸長期に一〇アール当り四・五トン追肥した場合、刈取直後の施肥区では施肥後一三日までは〇%、二〇日五〇%、四一日目で七五%、伸長期に施肥した区では三〇日までは〇%、四〇日目一〇%、五五日目一五%、六四日目五五%で不施用区はいずれも一〇〇%採食した。

(二) ふん尿を八トン、三二トン基肥に施用したイタリアンライグラスの一一番草をダイレクトカットしたサイレージを、一日四〇kg給与したが採食量は化学肥料区がふん尿区の三四・二・三四・七八に対し、二八・三kgで少く乳量も減少した。

体重については八トン区が減少の傾向を示した。

(三) (二)の後作に前作と同様にふん尿を八トン、三二トンを基肥に施用したソルゴーの一一番草をダイレクトカットし、サイレージ調製して給与した。結果は八トン区(八八点「優」)で体重の差は認められなかつたが採食量、乳量は少なかつた。これは粗蛋白質含有量の減少からくるものと推測される。

以上ふん尿の連年大量施用による牧草の生育、収量、飼料成分、無機成分、肥料成分の吸収量、土壤の成分変化等について、また、ソルゴーならびにイタリアンライグラスのサイレージ品質、採食性状の差ならびに牧草の種類、品種、またふん尿の施用法、施用の時期等によって変化が大きく、施用限界量ならびに適応施用量を明記することは困難であるが、概ねの限界量は永年牧草では年間一トンアール当り一〇・一〇トン(連年施用)

イタリアン、ソルゴー一作一〇アール当たり二〇・三〇トンと推測される。

この試験において生じた問題点の連年施用による土壤変化、飼料成分の変化、牧草、飼料作物の草種、品種のふん尿施用については継続して試験中があるので次期において明らかにしたい。

なお九州地区では畑作の安定圈として一〇アール当り一〇・一五トン、北陸地区は実用限界量をイタリアンライグラスに一〇アール当り二〇トンとしているがふん尿の肥料資源としての有効利用の方針は今後も一層栽培、調製、飼料給与の一連の工夫が必要であります。

期において明瞭かにしたい。

お宅の記帳はちゃんとありますか?牛の成年月日、系統、繁殖、乳代、エサ代等いろいろあります。今まで記帳を作りましょう。ごく簡単です。百円

月ですでので、少し手を休めて、今年のブランを立て、経営を見直おそうではありませんか。

記帳は確かにですか

お宅の記帳はちゃんとありますか?牛の成年月日、系統、繁殖、乳代、エサ代等いろいろあります。今まで記帳を作りましょう。ごく簡単です。百円月ですでので、少し手を休めて、今年のブランを立て、経営を見直おそうではありませんか。

お宅の牛舎には黒板がかけあります。ミルクの消費量が伸びなければ今後牛が充分能力を發揮してくれるよう、正月休みのない酪農家の皆さんご苦労様です。これから、寒さも一段と厳しくなり、毎日の飼養管理も大変ですが、愛用するため、少し手を休めて、今年のブランを立て、経営を見直おそうではありませんか。

迷案

案

天井にくもの巣が一面の牛舎を見かけます。すくなくとも、牛の台帳を作り、牛の状況が一目でわかるようにしておきましょう。

牛舎は清潔ですか

お宅の牛舎には黒板がかけあります。ミルクの消費量が伸びなければ今後牛の酪農の伸びは望めません。アメリカでは、毎月検査官が見まわり、牛乳の処理室等は特に厳しく検査されるそうです。できるだけ、牛舎、特に牛乳の扱いには気をくばりましょう。そうすることが、乳房炎の防止にもつながって来ますし、勤く方もさわやかな気持で働けます。

お宅の牛舎には黒板がかけあります。ミルクの消費量が伸びなければ今後牛の酪農の伸びは望めません。アメリカでは、毎月検査官が見まわり、牛乳の処理室等は特に厳しく検査されるそうです。できるだけ、牛舎、特に牛乳の扱いには気をくばりましょう。そうすることが、乳房炎の防止にもつながって来ますし、勤く方もさわやかな気持で働けます。

黒板の利用を

お宅の牛舎には黒板がかけあります。ミルクの消費量が伸びなければ今後牛の酪農の伸びは望めません。アメリカでは、毎月検査官が見まわり、牛乳の処理室等は特に厳しく検査されるそうです。できるだけ、牛舎、特に牛乳の扱いには気をくばりましょう。そうすることが、乳房炎の防止にもつながって来ますし、勤く方もさわやかな気持で働けます。

お宅の牛舎には黒板がかけあります。ミルクの消費量が伸びなければ今後牛の酪農の伸びは望めません。アメリカでは、毎月検査官が見まわり、牛乳の処理室等は特に厳しく検査されるそうです。できるだけ、牛舎、特に牛乳の扱いには気をくばりましょう。そうすることが、乳房炎の防止にもつながって来ますし、勤く方もさわやかな気持で働けます。

養鶏試験場のページ 専門研究員 諷訪和男

養鶏用飼料は一〇〇%に近いものが輸入に依存しており、諸外国の農産物の豊

因により、また、輸送面やその他多くの諸問題から、日本の養鶏は常に大きな影響を受けている。将来においても絶え間なくこれらの影響を受け続けることは確かである。

とくに、養鶏家の支出する費用のうち大半は飼料代であり、飼料の節減は大切なことである。したがつて、飼料の質とか給与技術などの研究をし飼料を節減し、または利用効率をあげることは非常に重要なことである。

ことに飼料資源を持たない国としては、そのだけに鶏の飼料活用能力の改良や飼料原料の吟味・利用効率の高い配合方法などについての研究は、今後徹底して行なうべきである。

参考のために、最近における採卵養鶏家の実状に基づいて養鶏費用とそれを構成する費用の割合を試算してみると、図

一のとおりとなつた。この試算は産卵鶏を年平均五、〇〇〇羽飼養する養鶏場における一羽あたりの所要費用(更新用若め仕立を含む)で四・六八七円となつており、そのうち飼料代は七二・九%を占めている。

養鶏界では昔からこのことを重視し、卵の生産重量に要した飼料消費量をもつて飼料要求率を算出し、経営状態の良否を判断している程である。

大切なものであり、その節約方策については、飼料の質とか給与方法の改善、あるいは保管、取扱いなどいろいろな方法が考えられる。

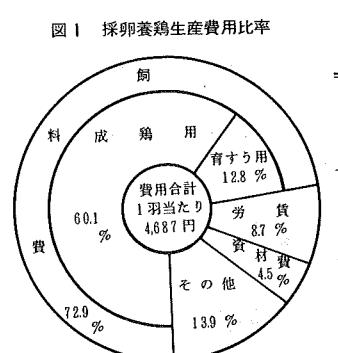


表1 採卵養鶏生産費用比率

飼付時期	制限度合%	飼料給与量(g)					
		1羽1日当たり	1羽当たり	比%	1羽1日当たり	1羽当たり	比%
過週期	80	8	12	16	20	8,008	-
春	80	20	37	53	59	64	-1,484
	70	20	32	46	52	56	-2,240
	60	28	40	44	48	40	-2,968
秋	80	20	80	90	100	9520	-
	80	20	40	64	72	7728	-1,792
	70	20	35	56	63	70	-2,638
	60	30	48	54	60	5936	-3,584
							62

制限80%を4~20週齢まで行う場合

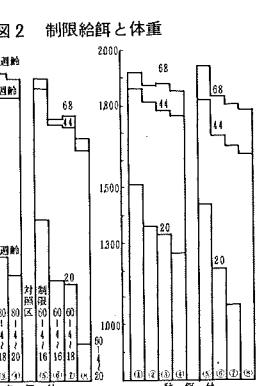
採食する場合は、多少なりとも余分のものを食べているのではないか、とくに育成期においては必要以上採食し、過度の発育をしているのではないか、これが原因で体重が大きければ一日に二・四gの維持飼料として余分に食べなければならないとされている。

そこで、まず卵の生産に直接関係ない育成期の飼料代が一二・八%を占めるところから、この時期の給与量を制限して給与し、節減を試みた。

要するに表1に示したとおり、春飼付と秋飼付の育成期で不断給餌とした場合の摂取量を慎重に検討し基準量を定め、次いで四週齢から十六週齢まで、四週齢から十八週齢まで、四週齢から二十週齢まで、それぞれ基準量の八〇%、六〇%を計算して給与した。

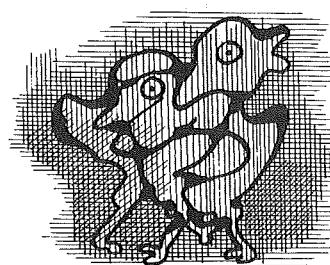
その結果、体重の推移は図2のとおり二十週齢、四十四週齢、六十八週齢と各々小格で推移した。

しかし、体重の減少度合をみると制限八〇%区と制限六〇%区ではかなりの差があり、前者は小格化の効果は少なく、後者の場合は成鶏全期間を通じて大きな効果を認めた。



一図 3 経済性 (1羽当たり)

		育成飼料費 円	成鶏飼料費 円	粗 収 益 円	対照区差 円	羽当たり産卵量 kg
春	制対照区	494	2,305	760		12.4
	限 4~16	437	2,350	858	+ 98	12.7
	80 4~18	427	2,301	831	+ 71	12.4
	4~20	420	2,383	871	+ 111	12.8
飼付	制対照区	493	2,191	961		12.7
	限 4~16	374	2,127	1,259	+ 298	13.1
	60 4~18	355	2,188	1,357	+ 396	13.6
	4~20	329	2,204	1,226	+ 265	13.1
秋	制対照区	610	2,392	1,045		14.1
	限 4~16	540	2,418	1,175	+ 130	14.4
	80 4~18	525	2,311	1,297	+ 252	14.4
	4~20	500	2,364	1,269	+ 224	14.4
飼付	制対照区	500	2,213	1,043		13.4
	限 4~16	446	2,204	1,110	+ 67	13.1
	60 4~18	412	2,182	1,080	+ 37	12.8
	4~20	379	2,179	1,087	+ 44	12.7



たゞし、大群飼育の場合の圧死防止には室内の光度を下げるとか、夜間または有蓋給餌器で配餌するか、障壁を設けるとか工夫をする必要がある。また、カニバリズムの発生を心配する向もあるが、制限給餌のために挙動が鈍くなるので意外被害が少ない。

しかし飼料の給与制限をするのであるから、籠の状態を知り愛情を注いで十分に観察してゆくだけのことはお願ひす

次に制限給餌による軟便は成鶏の場のようにはならない。僅かに軟かくな程度であるから、糞に直接通風があたってようにして舎内で乾燥するよう措置すれば問題は解決できると考えている。

岡山県牛乳張る！
全日本ホルスタイン共進会

表2 量的制限給餌と制限期間試験成績(1羽当たり)

春 飼 付	対照区	制限 80%			対照区	制限 60%		
		遇齢 4~16	4~18	4~20		遇齢 4~16	4~18	4~20
平均 20遇齢	133	125	125	118	138	116	110	093
体重 44 " (kg)	187 68 "	183	183	183	186	173	172	164
飼料 摂取量 (kg)	1~20 20~68 0~68	773 3688 44,61	684 3760 4444	667 3682 4349	657 3812 4469	772 3506 4278	584 3403 3987	558 3500 4058 4038
初産日齢 (日)	177	183	183	180	168	182	182	186
初産卵重 (g)	436	442	44.1	436	407	438	437	450
産卵率 (%)	634	653	630	663	650	664	674	64.7
産卵量 (kg)	124	127	124	128	127	131	136	131
飼料 要求量 (kg)	20~68 0~68	299 360	300 352	301 352	300 351	278 339	265 305	273 302 312
鶏卵收入	3,559	3,645	3,559	3,674	3,645	3,760	3,903	3,759
経済的育成費用	494	437	427	420	493	374	358	329
飼料 成鶏用代	2,305	2,350	2,301	2,383	2,219	2,217	2,188	2,204
性別 稼収益	2,799	2,787	2,728	2,803	2,684	2,501	2,546	2,533
鶏卵 1 kg 価格	760	858	831	871	961	1,259	1,357	1,226
鶏卵 1 kg 価格	226	219	220	219	211	191	187	193

() 基準量(予想)を摂取量)

表3 量的制限給餌と制限期間試験成績(1羽当たり)

るる産のかか約

二〇。のがよ卵ららこと

のことはない

科代
九六
鳩之
貴
一
是非

円育重も実

差引利潤

制限範囲

の法のたで山おおを音を移る

各國粗細收益

区は収益が益が

益が増加するときが限界となる。

雞門二加給解明向考

卵収
三七

收入一百円だ。

次に試験成績について春餌付は表2、秋餌付は表3に示したが、まず一羽当たりの飼料摂取量をみると春餌付の育成期において対照区は約8kg摂取するものと予定していたが実際には七・七kgに止どまり、したがつて制限区における制限の度合いは約五%ゆるくなり、〇・三kg多く採食したことになった。

しかし、全期間を通じてみると、制限八〇%の場合はあまり節減にならず、制限六〇%の場合には平均二・五kgの節減効果が認められた。

次に秋餌付についてみると、この場合の対照区は目標約九・五kgに対して制限区は九・六kgと九・三kgとなつており、ほぼ目標に近くなつた。

したがって、制限度合いは目標に近るものと考へてよかつた。したがつて春付けより全期間における節減量は多くり制限六〇%区で約三・五kg近くの節となつた。

このことから育成期における制限六%は、かなり飼料の節約になることが認められた。

初産日齢についてみると、育成期に限給餌をすると性成熟が遅れるが、そ遅延の日数があまり多くなると産卵曲线が後方にずれすぎるので、ほぼ二〇日位を限度と考えておく必要がある。

今回の試験では春餌付の制限八〇%区は約六日、制限六〇%区は一五日前後

秋餌付の制限八〇%区は八日前後、制限六〇%区は二三日前後となり、春餌付の場合は問題はなく、秋餌付制限六〇%区はやや遅れ過ぎるので制限を緩和し、七〇%位としたらどうかと考える。

なお、本年度は育成期における制限給餌による飼料の節約と小格育成の効果を求めるとともに、初産の遅延を防止する方法について試験を実施しており、その効果の確認が待たれている。

初産卵重は初産の遅延にともない重くなる傾向にあるが、ほぼ三ヶ月以上重くなることが望まれており、初産日数の二〇日位の遅延と一致する程度が望ましい。試験結果は春秋餌付とも制限八〇%区

が1ヶ月後の増減で殆んど効果がなかつた。しかし制限六〇%区が3ヶ月以上重くなり効果が認められた。

名 号		生年月日	出 品 者	成 績
1 部	12ヶ月 ～16ヶ月	ダビットソン ペット クリストン	49.9.8	津山市 秋田 博 2等2席
"		ポンチアク ホロー アライアンス	49.8.23	久米町 森元 衛 2等6席
2 部	16ヶ月 ～20ヶ月	クイーンプレステージ チャーマー エーカス	49.3.5	鏡野町 平井亮祐 2等2席
7 部	4才～ 5才未満	ウヰニーチルダ マドキャップ	46.4.26	津山市 矢内雅之 1等2席
"		パクラマー ヤンドラ テルスター	46.6.30	落合町 吉田和正 1等3席
8 部	5才以上	ディクテーター・パクラマールンド	45.4.28	備前市 松田 勉 2等12席

飼料の自給率向上がさけられ、その事
の重要性は、我々畜産人は痛いほど認識
しておりますが、いかにそれを進めるか
については、いまや畜産農家個々で対処
するには、困難な問題が多いのが現状で

しう。

してあります。しかし、それを進めるか
については、いまや畜産農家個々で対処
するには、困難な問題が多いのが現状で
組織化に取りくまれています。

共催

県中央会
県経済連

ふん尿利用 土づくり イナワラ確保

飼料生産の組織化

—飼料作物増産推進研修会—

県農業會議
県酪連

広島県三和町農協における堆肥銀行のばあい

講師 農協指導員 国清治久氏

三和町の概要

神石郡三和町は福山市より北へ、バスで約一時間総面積は一二六四五haで、かつては米、和牛、コンニャクの産地として栄えて来たが、最近では、畜産、米、コンニャクと、畜産の伸びが著しい。

設置への道

畜産の伸びとともに、經營の規模拡大が進められてきたが、それに伴う、家畜ふん尿をいかにするかが問題となつて、そこで有畜農家が無畜農家に対し、家畜ふんを提供し、耕種農家はその代償にイナワラを還元すれば、ふん尿處理＝土づくり＝イナワラ確保と結びついた。そこで、堆肥銀行の組織化を推進してゆくことになった。そこで、農協、普及所が中心となり、農家各戸を巡回して、説明し大方の賛同を得て、スタートのはじめとなつた。（四十九年三月～九月）

農協は双方の申込書をもとに、できるだけ近距離の供給農家と受給農家を結びつけ、指示を出し、現物の完了後双方から結果報告を受ける。そのようなことで運営協議会は、堆肥銀行の運営の柱であるところから、町、農協、普及所、受託者等で構成されており、毎月必ず一回は会合をもつといふことで、人の集まりやすい夜、会合を持つことが多い。

現在までの問題点

①五～九月の堆肥不要期間に出る未熟きゅう肥をどうするか。
②堆肥と稻ワラとの量の取引基準はあるが、堆肥の質、ワラの質については明確な基準がなく、苦情が出ることがある。
③流下式牛舎の糞（尿）は利用できない。

実際に動きはじめたが、この時点で出来た問題は、この問題に対しては、木材業者のトラックごとに計量できる計量器を使用させてもらい、約一ヶ月間計量し、だいたい、の量を目見当でわかるようにした。その他、農用車のため無ナンバーで運搬することが多く、農道以外の輸送に問題がある。雑草の種子が混入している量を目見当でわかるようにした。

①量の確認がむづかしい。
②この問題に対する解決策は、木材業者のトラックごとに計量できる計量器を使用させてもらい、約一ヶ月間計量し、だいたい、の量を目見当でわかるようにした。

などが上げられる。

堆肥を十分に土に与えて土を若がえらせましょ。

効果

堆肥銀行を設置して、一年を経過したばかりで、いろんな問題も出ているが、効果も多いと思われる。
①土づくり、地力の回復に役立っている。
②投下資本が少ない。
③ふん公害の防止
④イナワラの確保
⑤地域農業振興の意欲向上

今後の計画

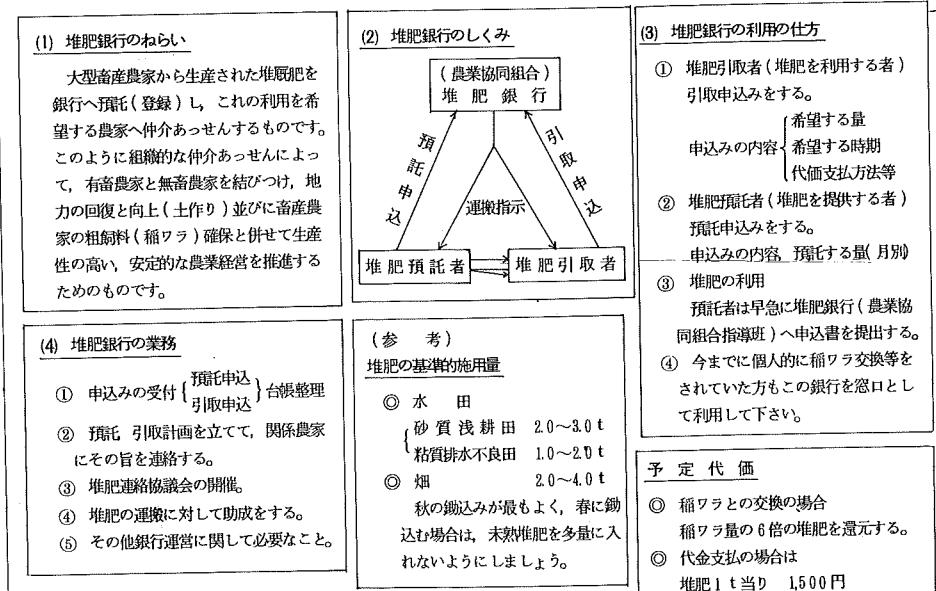
以上はさる十一月十八日、農業会議、中央会、酪連、経済連の共催で行なわれた「飼料作物増産推進研修会」においての講演をまとめたのですが、県内、土づくりに、農業振興に取り組まれておられます皆様の参考になればと思います。

パンフレット

「堆肥銀行」を三和町農業協同組合へ設け、堆肥の受委託を仲介あっせんすることにしましたのでご利用下さい。

堆肥銀行を利用して土作り運動を実施致しましょ。

三和町 三和町農業協同組合



牛の健康、
緑の牧草は
タンカルで良い草を！

効率の早い
持続性のある
タンカル肥料
土改1号、2号



足立石灰工業株式会社

岡山県新見市足立 TEL (0867)881番

畜産会だより

□ 創立二〇周年記念式開催さる!!

農業会館において十一月五日約一三〇名の御出席を得て記念式典、記念講演が敵戦裡にとり行なわれました。

式典の状況および講演の内容は次のとおりです。

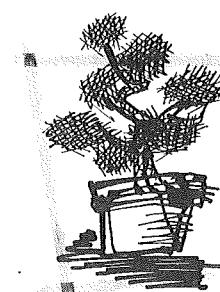
来賓

中國、四国農政局生産流通部長

新井昭三氏
岡山県農林部次長 横尾宗敬氏
岡山県議会農林委員長 鳥越次男氏
中央畜産会副会長 三宅三郎氏
岡山県農林部畜産課長 渡部明喜氏
奥山吉備男氏

岡山県農林部畜産課長 渡部明喜氏
奥山吉備男氏

中央畜産会副会長 三宅三郎氏



盆栽あれこれ

錦松について

錦松は誠に縁起の良い松である。松類のなかでも錦の御旗を飾るとか、正月のため今月号には錦松について述べてみましょう。

明治二十年頃、香川県の末沢氏がニシキ木に似ている樹皮のためニシキマツと命名され、日清戦争のとき広島に大本營が設置され、明治天皇の御座所に献上されてキンシ・ウと呼ぶようになったといわれている。

原産地は香川県又は広島県の己斐とも言われ、現在の錦松は接木又はさし木で増殖している。

錦松の高つぎが二十六年に開発され、翌年は低つぎに成功している。低つぎほど成功率は低いのである。

また、錦松の芽色をみると白味と赤味をおびた二種類があり、白芽、赤芽の二系統に分けられる。

香川県の末沢氏は白芽を日新、赤芽を末広と命名し、それからは性状に特色があれば記念、平和という名をつけた。

その後、それぞれ命名し、万歳、千歳、國光、綾錦、隼、稻妻、雷光、雲竜、仙竜、東洋の司など、その名称は三十種以上といわれ、今ではこれらは消滅したものが多い。

赤芽、勝賀、飯原、太平、白石などの品種は今なお現存している。

最近は小品盆栽が流行しすぎてからは锦松のさし木増殖が行なわれている。

特徴は、根元から錦ができると、四方に根が張って、立派な根張り盆栽が得られることである。

旭光のように早く樹皮が錦になるものは病虫害に弱いので防除には特に注意を要する。

錦松のさし木は、八月下旬から九月上旬が最良と、香川県農業試験場で発表され、普及している。

□ 引き続きふん尿施用展示園

昨年の展示園の成果からみて、ふん尿混合液の施用量は一〇a当たり五t程度が施肥効率もよく、最も生産費も安くつくことが解ったほかシラサギ小麦を出穂六t、最低一t、五t、平均四t、三tとなつた。この最低は、地下水位が高く排水もよくなかった処で、湿害を受けたためである。

さらに、県農試の現地試験では、青刈りに刈り取った収量が最高一〇a当たり六t、最低一t、五t、平均四t、三tとなりましたが、施肥効率もよく、最も生産費も安くつくことが解ったほかシラサギ小麦を出穂六t、最低一t、五t、平均四t、三tとなつた。この最低は、地下水位が高く排水もよくなかった処で、湿害を受けたためである。

岡山県酪連よりの委託事業である。各展示園のご活用をお願いしたい。

□ 職員人事異動

栗山光春氏 (技術主幹)

石井敏雄氏 (事務局次長)

千原英之氏 (常勤畜産コンサルタント)

岩崎直人氏 (常勤畜産コンサルタント)

上原茂喜氏 (常勤畜産コンサルタント)

井上勝三氏 (常勤畜産コンサルタント)

△事務局次長へ

栗山光春氏 (技術主幹)

石井敏雄氏 (事務局次長)

千原英之氏 (常勤畜産コンサルタント)

岩崎直人氏 (常勤畜産コンサルタント)

上原茂喜氏 (常勤畜産コンサルタント)

井上勝三氏 (常勤畜産コンサルタント)

△事務局次長へ

栗山光春氏 (技術主幹)

石井敏雄氏 (事務局次長)

千原英之氏 (常勤畜産コンサルタント)

岩崎直人氏 (常勤畜産コンサルタント)

上原茂喜氏 (常勤畜産コンサルタント)

井上勝三氏 (常勤畜産コンサルタント)

△事務局次長へ

栗山光春氏 (技術主幹)

石井敏雄氏 (事務局次長)

DAIRYの製品

害虫駆除に

酪農かとりせんこう

乳質改善に

酪農フィルター

新らしいフォームの殺鼠剤

酪農ネズトロン

牛乳20%の増産は害虫のいない環境

大卷 1% (50巻入20缶)
超大巻 1% (50巻入12缶)

食品衛生法に合格した(牛乳専用ろか紙)

1% (300枚入×50箱)

ネズミから飼料の損害を防ぐ

1% (160g×100枚)

豊年薬品商會

大阪市住之江区東加賀屋3丁目2-6
〒559 TEL 大阪 06 (681) 5662 (代表)

謹 賀 新 年

謹 賀 新 年

年頭に際し平素のご厚情を
謝しあわせて倍旧のご交誼の
程お願い申し上げます



林薬品株式会社畜産部

岡山市錦町2-12 TEL 0862 (32)-1281
津山市一方228-1 TEL 08682 (3)-1743

林薬品(株)家畜衛生研究所

岡山市奥田本町8-7 TEL 0862 (31)-8375

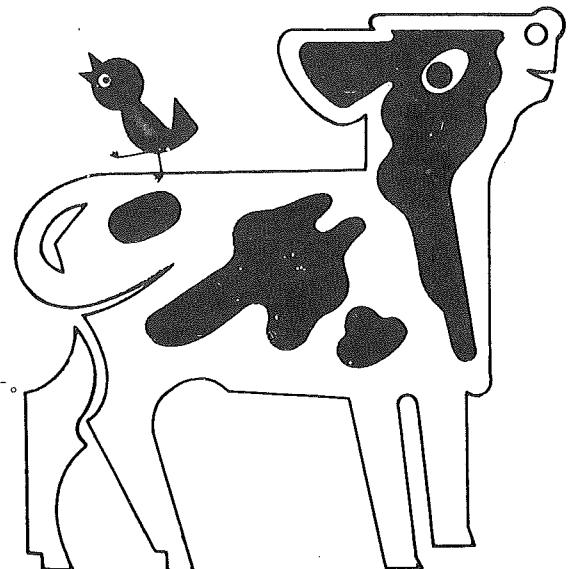
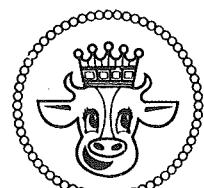
乳は国産 エサは全酪

団結は力!
系統利用は団結の象徴

最高の水準をゆく全酪連乳用子牛育成体系
(乳牛の飼料は専門の全酪連におまかせ下さい)

主要取扱品目

専管、増産ふすま。外国大麦飼料。
カーフトップ。脱粉飼料。カーフスター。
幼牛用、搾乳用配合飼料。
その他酪農用飼料資材全般。
市乳、バター、チーズ、練乳、粉乳。



日夜酪農民の利益増進に奉仕する酪農専門農協!
全国酪農業協同組合連合会

近代農業化のための建築を

(株)石津建築設計事務所

岡山市天瀬南町3-9 TEL 22-7023

定 價	印 刷 所	発 行 所	編 発	岡山畜産便り(一月号)	第二七巻
一電ふ岡振電岡岡集人二月(通 部話じ山替話山人二月二十卷第一号 市・・山市下石花五日二百七十三号) 五岡や丸岡岡下石花五日二百七十三号) ○山高の山山県石井尾發行 円内八八八八畜井敏治 四速二の五五七七産の雄治 (送九印の五五七七産の雄治 料一刷一五五番會四五 共一刷一五五番會四五 番所	岡山畜産便り(一月号)	岡山畜産便り(一月号)	岡山畜産便り(一月号)	岡山畜産便り(一月号)	岡山畜産便り(一月号)

しかし、われわれも人に頼るだけではなく、手をとりあって自らの力で道を切り開く覚悟を新にしたいものです。今年もお互いに頑張りましょう。

新年おめでとうございます。
今年は「辰」どし。まさに天にも上の意気込みで、昨年度の畜産をとりまく暗雲を吹きとばすよう何事にも対処しなければならないと思つております。

昨年は、先月号にも紹介したように、牛あるいは配合飼料などの価格安定対策がとられ、また緊急粗飼料増産対策も打ち出されるなど、苦難のなかにも畜産振興をはかる手が打たれています。

そこで今年は、これらの施策をどうしたら自己のあるいは地域ぐるみの経営安定に結びつかを一人一人が考えてみなればならない年ではないかと思うわけです。